第１学年１組　学級活動（１）学習指導案

北九州市立小石小学校

１　議題「『２年生ありがとう集会』でする遊びを決めよう」

２　議題について

（１）児童の実態

本学級の児童（男子１１名、女子１９名）は、明るく元気のよい子ども達である。５月に「どんな学級にしたいか」について話し合い、「ありがとうの気持ちを忘れずにどんなことも一生懸命頑張る」という学級目標を設定した。これまでの学級会では、「６年生に『ありがとう』のプレゼントをしよう」や「もっと楽しい１年１組にしよう」などの話合いを行っている。過去６回の学級会を経て、学級会の目的を知り、みんなで決めたことを実行できる喜びを味わえるようになってきた。

１学期は、子ども達と話し合いたいことを決め、教師が中心となり、学級会を進めてきた。２学期からは、計画委員を中心に学級会を進めている。司会・黒板記録・ノート記録などの役割を教師と一緒に経験し、みんなで力を合わせて話し合って決めることができるようになってきた。そのような経験を積み重ねたことで、学級会を楽しみにする子ども達も増えてきた。

一方で、最終的に意見はまとまったものの、時間内に話合いを終えることができなかった場合も多かった。また、学級会の中で、自分の意見を発表せず、友達の意見に耳を傾けるだけの子ども達もいる。意見の理由を短冊に書き、可視化できるようにしたり、意見を言えるよう声掛けを行ったりして、みんなで話し合うことができるよう指導を続けている。

（２）議題選定の理由

本議題は、「おもちゃランドに招待してくれた２年生に、『ありがとう』の気持ちを伝えたい。」と思った児童により、提案されたものである。本学級の児童は、他学年との交流が盛んである。１年生と仲良くなるために、たくさんの集会に招待された。その経験から、「他学年にお礼がしたい。」「みんなともっと仲良くなりたい。」という気持ちが強くなった。そんな時、２年生が計画した「おもちゃらんど」に招待され、「今度は１年生がお礼をする。」という思いが高まったことを受けて、計画委員会と話し合い、議題として選定された。

２年生とは、同じフロアで生活し、運動会でも共に頑張った仲である。「２年生にお礼を伝えたい。」という確かな相手意識・目的意識をもって話し合える議題だと考える。

３　目標

知識及び技能	○　計画委員会の役割や学級会の進め方を理解し、友達と協力して学級会の準備をすることができる。 ○　自分の役割を理解して集会に参加し、活動を楽しむことができる。
思考力、判断力、表現力等	○　提案理由やめあてを意識して、自分の考えを記述したり、発言したりすることができる。

	○　友達の意見や自分の意見のよいところに着目して合意形成を図ることができる。
学びに向かう力、人間性等	○　合意形成したことについて、友達と協力しながら実践することができる。 ○　話し合いや集会を振り返り、自他のよさや頑張りを見つけることができる。

4　評価規準

よりよい生活を築くための知識・技能	○　提案理由に沿った内容や意見を考えたり発表したりすることができる。 ○　合意形成したことをみんなで協力して実践することのよさを理解している。
集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	○　提案理由やめあてを意識して、自分の考えを学級会ノートに書いたり、発言したりしている。 ○　２年生にお礼の気持ちが伝わるような集会にするために、友達の意見や自分の意見のよいところを比べ合いながら、発表したりすることができる。
主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度	○　自分の役割に責任をもって取り組もうとしている。 ○　合意形成したことを基に、友達と協力して活動しようとしている。

5　事前の活動

日時	学習活動	○　主な指導上の留意点	【観点】評価規準（評価方法）
１０月２７日（１５分休み）	２　計画委員会で議題を選定し、議題を決定する。 （全員）	○　議題は、学級会の様子や実態に即して考え、真剣に話し合うことができる内容を選定する。	【主】計画委員会の役割を理解し、進んで取り組もうとしている。 （発言内容・行動観察）
10月31日（1時間目）	３　柱、話合いのめあてなどを決めて、学級全体に知らせる。 （全員）	○　提案者の思いが実現するように、計画委員と話し合い、計画する。	【主】計画委員会の役割を理解し、進んで取り組もうとしている。 （発言内容・行動観察）
11月1日（朝自習）	４　議題、提案理由、柱、めあてを確認し、自分の考えを学級会ノートに書く。	○　決まていることを確認し、事前に考えを持たせることで、学級会での発言をしやすくする。 ○　意見や理由が書けない児童については個別に声をかけ、一緒に考える。	【思】提案理由に沿って、全員で話し合いたい内容を決定している。 （発言内容・行動観察）

11月2日 （4時間目）	5　話合いの準備や練習をする。	○　話し合いをスムーズに行うことができるようにするために、司会進行や、ノート記録の仕方などについて、6年生のサポートを交えながら確認する。 ○全員の学級会ノートに目を通しておき、必要に応じて意見の仲間分けをしておく。	【思】提案理由やめあてを意識して、自分の考えを学級会ノートに書いている。 （ノート分析）
11月6日 （昼休み）	6　学級会のリハーサルを行う。	○　「学級会の進め方シート」で、進め方を確認し、スムーズに学級会を進めることができるようにする。適宜、6年生のサポートを受ける。	【知】自分の役割や学級会の進め方を理解し、友達と協力して準備をしている。 （発言内容、行動観察）

6　本時の学習

（1）日時　令和5年11月8日（水）5校時　於　1年1組教室

（2）主眼

「2年生ありがとう集会」の中で行う遊びを決める話合いを通して、自分の意見と友達の意見を比べ合いながら発言し、合意形成を図ることができるようにする。

（3） 見方・考え方を働かせている児童の姿

友達の意見のよいところに着目し、そのよさを生かして合意形成を図ろうとしている姿。

（4）準備

教師：黒板掲示用プレート（議題、提案理由、柱1、柱2など）、写真、GIGA端末

児童：学級会ノート

話合いの進め方シート・学級会グッズ

（5）展開

第7回学級会　活動計画	
議　題	「『2年生ありがとう集会』で渡すプレゼントをきめよう。」
役　割	司　　会（　）（　）　　黒板記録（　）（　） ノート記録（　）　　提 案 者（　）
提案理由	おもちゃランドに招待してくれた2年生に「ありがとう」の気持ちを伝えたいと思いました。みんなで「2年生ありがとう集会」をして、一緒に遊んだり、感謝の気持ちを伝えたりできたらいいなと思ったからです。
めあて	○2年生が楽しんでくれる遊びを決めよう。 ○友達の意見のよいところを見つけながら、最後までよく聞き、発表しよう。
決まっていること	日 に ち ：11月下旬 場　　所 ：体育館 遊　び　：二つまで 体育館の中にある道具は使ってよい

学習活動	○　指導上の留意点　　【観点】評価規準（評価方法）
1　はじめの言葉	○　めあてや提案理由などを意識しながら話合いができるように、議題、提案理由、話合いのめあてなどは、事前に模造紙や短冊に書き、黒板等に掲示しておく。
2　司会グループの紹介をする。	○　自分の役割と頑張ることを発表することで、自分なりのめあてをもって取り組むことができるようにする。
3　議題と提案理由の確認をする。	○　「２年生に感謝の気持ちを伝える」という目的を意識して話し合うことができるように、議題と提案理由を確認して、提案者の思いや願いを学級全体で共有する。
4　めあての確認をする。	○　めあてに沿って話合いができるように、全員で声に出して読むようにする。
5　決まっていることの確認をする。	○　全員が同じイメージをもって話し合えるように、決まっていることを確認する。 【決まっていること】 日 に ち ：１１月下旬 場　　所 ：体育館 遊　　び：二つまで 体育館の中にある道具は使ってよい
6　話合いをする。 柱１ 「２年生が楽しんでくれる遊びを決めよう。」	○　話合いの状況を視覚的に理解しやすくするために、賛成・反対マークや短冊黒板などを活用して、児童の意見を黒板に分かりやすく整理するよう、必要に応じて助言する。 ○　意見が出ないときは、意見を出しやすくするために、小グループの話合いを取り入れる。また、６年生からのアドバイスも参考にする。 【思】友達の意見や自分の意見のよいところに着目して合意形成を図っている。（発言内容・行動観察）
7　決まったことの確認をする。	○ノート記録の発表に不足がある場合は、助言する。
8　振り返りをする。	○　本時の振り返りを行い、事後の活動に向けての思いや、頑張りたいことなどを学級会ノートに記入する。
9　先生の話を聞く。	○　今後の活動への意欲を高めることができるように、提案理由やめあてを意識した発言、友達の思いを大切にしていた発言、頑張った計画委員会を称賛する。

（６）評価の様相

区　分	様　　相
十分満足できる状況	提案理由や話合いのめあてを意識しながら、友達の意見や自分の意見のよいところに着目して合意形成を図っている。
おおむね満足できる状況	教師の支援を受けて、提案理由や話合いのめあてを意識しながら、友達の意見や自分の意見のよいところに着目して合意形成を図っている。

７　事後の活動

日時	学習活動	○　主な指導上の留意点	【観点】評価規準（評価方法）
１１月１３日 ～	１　役割分担をして、「２年生ありがとう集会」の準備をする。	○　計画に沿って協力して活動できるように支援する。	【主】合意形成したことを基に、自分の役割を意識しながら友達と協力して活動しようとしている。 （発言内容・行動観察）
１１月下旬	２　「２年生ありがとう集会」をする。	○　集会のめあてを意識しながら、自分の役割を果たしたり、協力して活動したりすることができるように、声かけをする。	【知】自分の役割を理解して集会に参加し、活動を楽しんでいる。 （発言内容・行動観察）
１１月下旬	３　振り返りをする。	○　友だちと協力したことや、話し合いを通じて充実した集会になったこと認め、称賛する。	【態】集会を振り返り、自分や友達の頑張りを認めたり伝えたりしている。 （発言内容・ノート分析）